

第一外科および乳腺外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 乳癌における、癌の生物学的特性と宿主の要因に基づいた適切な治療法の開発に関する研究  
-日本人乳癌患者における PIK3CA 遺伝子変異に関する研究-

[研究機関] 北海道大学病院

[研究責任者] 畑中 豊 （コンパニオン診断学研究部門・特任講師）

[研究の目的] 乳癌における、癌の生物学的特性と宿主の要因に基づいた適切な治療法の開発に関する研究をおこなうため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2000年1月から2011年12月までの間に、北海道大学病院 第一外科および乳腺外科にて切除が実施された乳癌検体で、研究利用が可能なものとして保管されている診療残余検体を対象とします。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：組織（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：

- ① 患者基本情報：年齢、性別、閉経状況、身長、体重、最終観察日、転帰
- ② 疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、再発の有無、乳癌の病理組織所見
- ③ 血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、腫瘍マーカー(CEA, CA15・3)
- ④ 画像検査所見：マンモグラフィ、CT、MRI、エコー、骨シンチ、骨密度

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 乳腺外科 担当医師 山下 啓子

Tel: 011-706-7381、Fax: 011-706-7384